

2025年6月期 第2四半期 決算説明資料

2025年2月14日

(証券コード：7747 東証プライム、名証プレミア)

2025年6月期 第2四半期累計 決算のポイント-1

売上高 61,491百万円 <前年同期比 **+13.2%**>

需要拡大、為替動向などにより、**メディカル事業（国内・海外）**を中心に好調に推移

■ **メディカル事業** **～循環器・非循環器が好調に推移～**

- 外部環境 : 為替動向（円安）による売上高の増加、医療償還価格の下落の影響については限定的
- 循環器領域 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に、全地域にて増加
- 非循環器領域 : 脳・末梢・腹部・消化器など、全領域において増加
- OEM取引 : 米国を中心に減少

■ **デバイス事業** **～産業部材、医療部材ともに減少～**

- 外部環境 : 為替動向（円安）による売上高の増加
- 医療部材 : 米国向け循環器系検査用カテーテル部材の取引が減少
- 産業部材 : 国内建築関連取引が増加したものの、海外レジャー関連取引が減少

□ **為替動向（円安）による売上高増加影響（+1,654百万円）**

2025年6月期 第2四半期累計 決算のポイント-2

営業利益 17,395百万円 <前年同期比 **+28.9%**>

売上総利益率の改善が想定以上に進む
SGAの増加などがあるものの、営業利益は大幅増益

- 売上総利益は41,549百万円 <前年同期比 **+18.1%**>
 - 売上高の増加や、売上総利益率（64.8% → 67.6%）の上昇に伴う売上総利益の増加
- のれん償却額等を除く営業利益は18,402百万円 <前年同期比 **+27.1%**>
- 営業利益は17,395百万円 <前年同期比 **+28.9%**>
 - 売上高増加や販促活動強化に伴い、国内外共に営業関係費用が増加
 - 研究開発費（5,820百万円）の増加（前年同期比+515百万円、売上高比率9.5%）
 - のれん償却額等（1,007百万円）（前年同期比+22百万円）
- 経常利益は16,821百万円 <前年同期比 **+24.9%**>
 - 営業外費用：為替差損の増加（前年同期比+677百万円）
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は12,261百万円 <前年同期比 **+24.9%**>
 - 特別利益：貸倒引当金戻入額の計上（前年同期比+100百万円）

為替（単位：円）	US\$	EURO	中国元	BAHT
25/6期2Q累計	151.00	163.37	21.00	4.39
24/6期2Q累計	146.35	158.20	20.20	4.14

決算ハイライト 前年同期比

	2024年6月期 2Q累計実績		2025年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	54,341	100.0	61,491	100.0	+7,149	+13.2
売上総利益	35,191	64.8	41,549	67.6	+6,358	+18.1
のれん償却額等を除く 営業利益	14,484	26.7	18,402	29.9	+3,918	+27.1
営業利益	13,498	24.8	17,395	28.3	+3,896	+28.9
経常利益	13,471	24.8	16,821	27.4	+3,350	+24.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,820	18.1	12,261	19.9	+2,441	+24.9
EPS (円)	36.15	-	45.14	-	+8.99	+24.9
EBITDA	18,258	33.6	22,710	36.9	+4,452	+24.4

(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
		増減額 (百万円)	増減率 (%)
59,836	100.0	+5,494	+10.1
40,595	67.8	+5,404	+15.4
17,775	29.7	+3,291	+22.7
16,792	28.1	+3,293	+24.4

※ 前期の一括出荷調整後の
為替影響除く売上高前年同期比：+12.1%

為替 (単位：円)	US \$	EURO	中国元	BAHT
25/6期2Q累計	151.00	163.37	21.00	4.39
24/6期2Q累計	146.35	158.20	20.20	4.14

セグメント別売上高 前年同期比

	2024年6月期 2Q累計実績		2025年6月期 2Q累計実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
メディカル事業	48,369	89.0	55,763	90.7	+7,393	+15.3
デバイス事業	5,972	11.0	5,727	9.3	△244	△4.1
合計	54,341	100.0	61,491	100.0	+7,149	+13.2

(参考)

医療機器分野	52,227	96.1	59,551	96.8	+7,324	+14.0
産業機器分野	2,114	3.9	1,940	3.2	△174	△8.3

セグメント別営業利益 前年同期比

	2024年6月期 2Q累計実績		2025年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
のれん償却額等を除く営業利益						
メディカル事業	15,011	31.0	19,525	35.0	+4,514	+30.1
デバイス事業	2,875	48.2	2,457	42.9	△417	△14.5
消去・全社 ※	△3,403	—	△3,581	—	△177	+5.2
合計	14,484	26.7	18,402	29.9	+3,918	+27.1
営業利益						
メディカル事業	14,026	29.0	18,518	33.2	+4,492	+32.0
デバイス事業	2,875	48.2	2,457	42.9	△417	△14.5
消去・全社 ※	△3,403	—	△3,581	—	△177	+5.2
合計	13,498	24.8	17,395	28.3	+3,896	+28.9

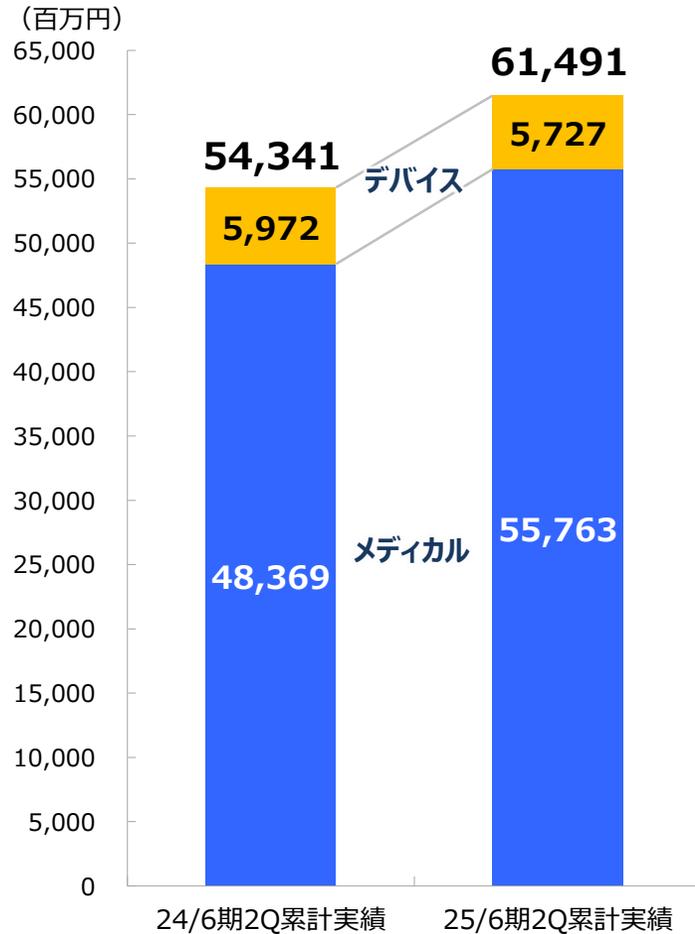
(参考)

デバイス事業のセグメント間売上	6,761	—	7,288	—	+527	+7.8
-----------------	-------	---	-------	---	------	------

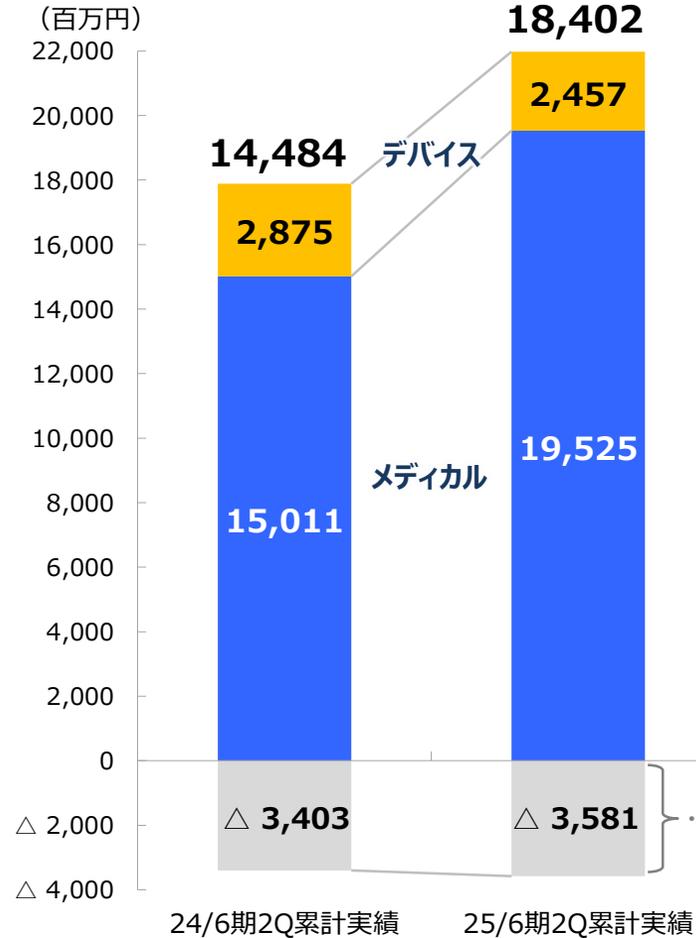
※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております（補正影響：24/6期2Q累計 メディカル事業△827、デバイス事業△268 ⇒消去・全社 +1,096）

セグメント別の収益状況

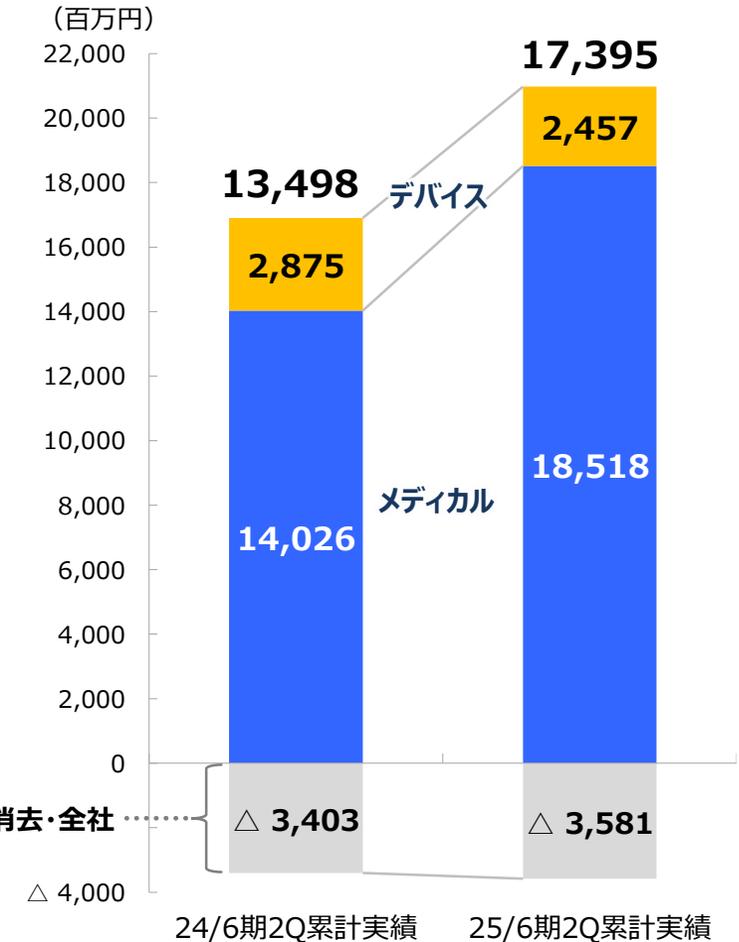
売上高



のれん償却額等を除く営業利益

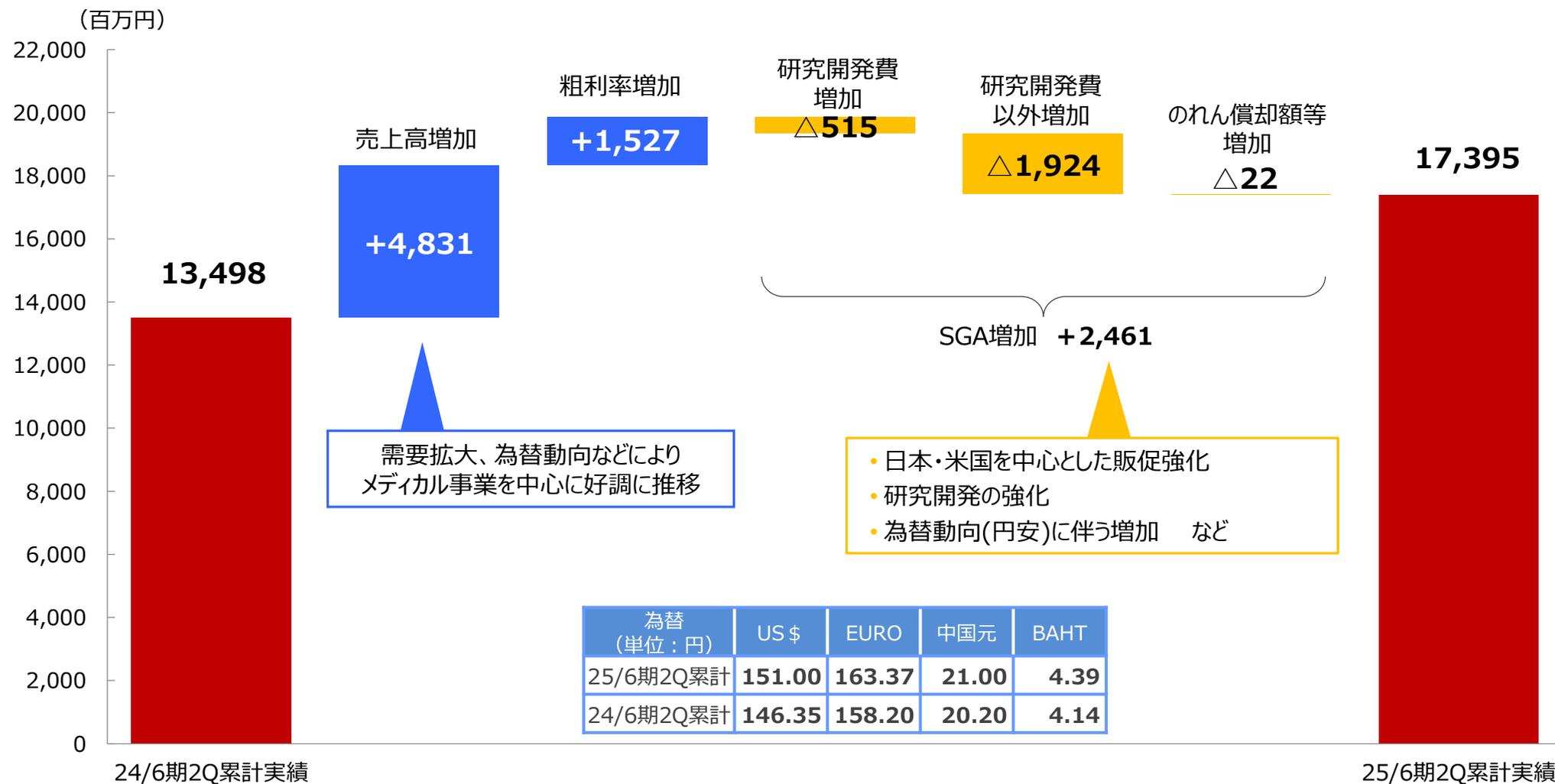


営業利益

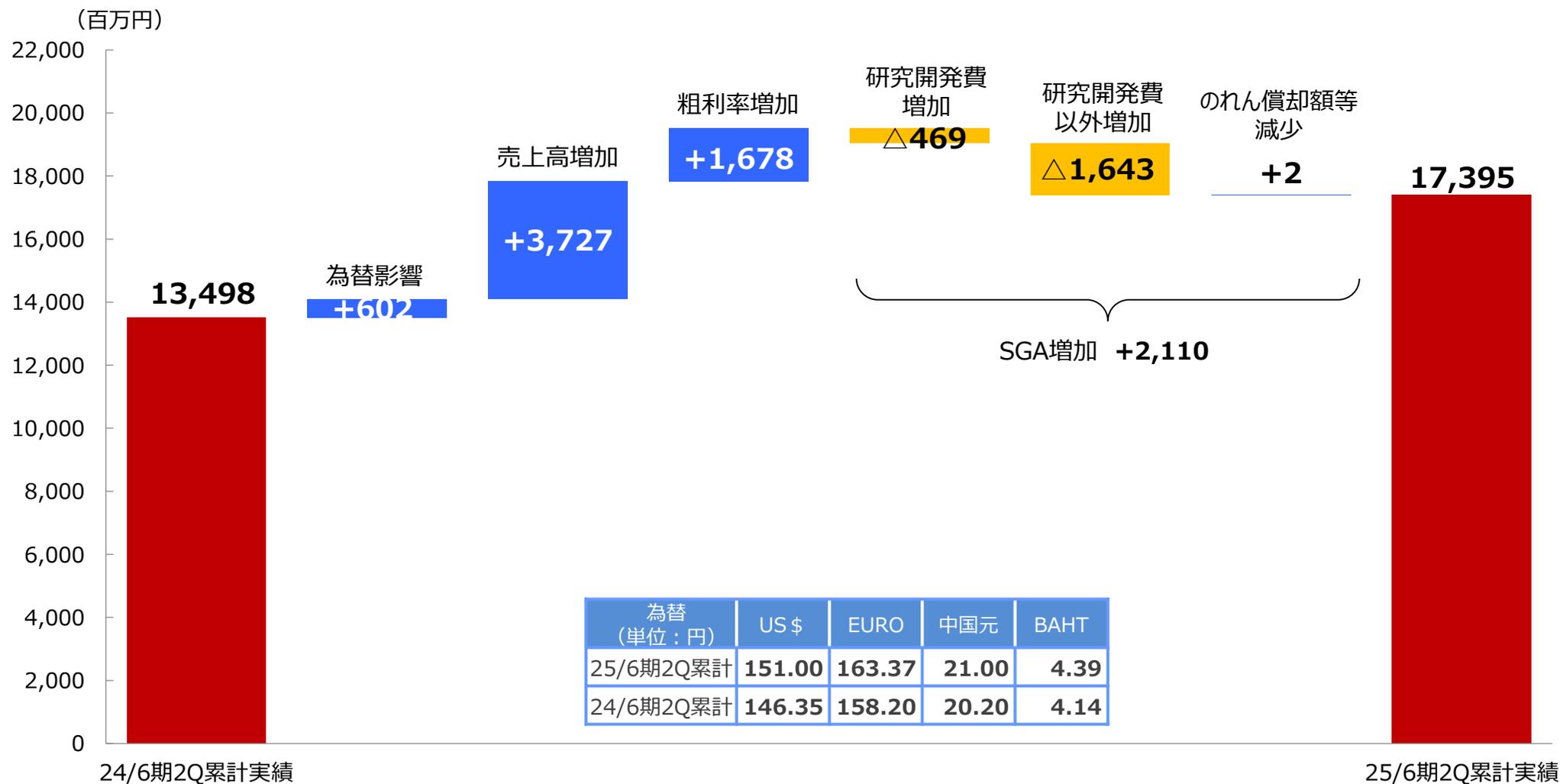


※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
 25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております（補正影響：24/6期2Q累計 メディカル事業△827、デバイス事業△268 ⇒消去・全社 +1,096）

営業利益 前年同期比 増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

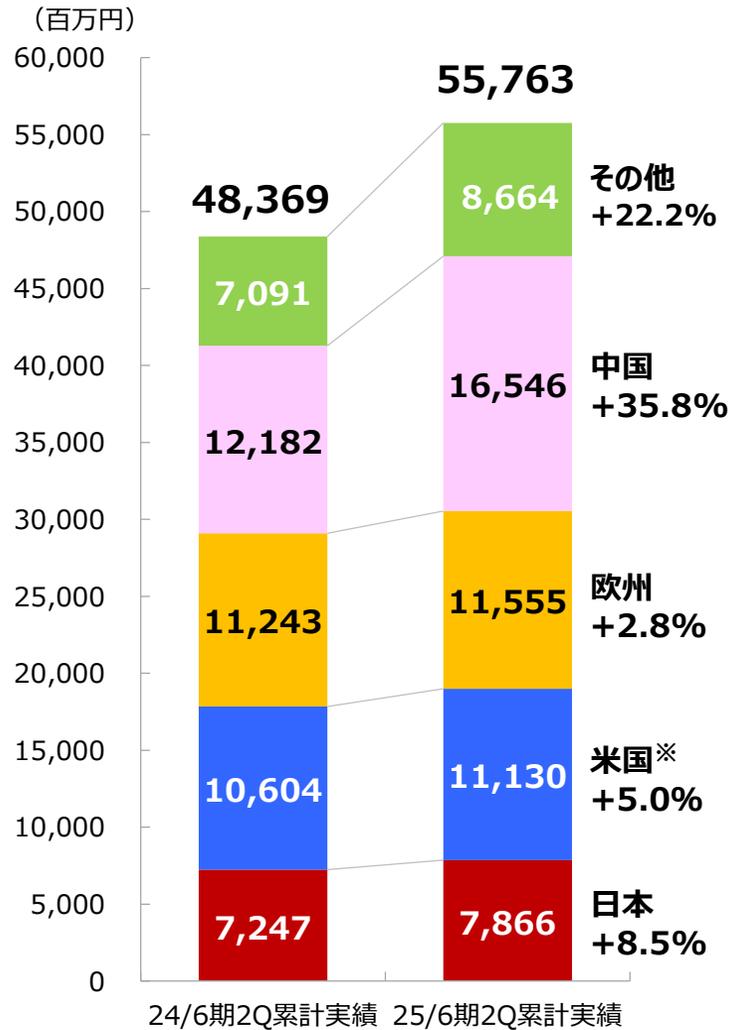


営業利益 前年同期比 増減要因分析-2 (為替の影響を除く)



各事業の状況

メディカル事業の状況 (地域別-1)



【売上高 (前年同期比)】

～シェア拡大や、為替動向などにより増加～

- 日本：償還価格影響は限定的、主に非循環器領域が増加
 - ・循環器領域：貫通カテーテル・ガイディングカテーテル・PCIガイドワイヤーが増加
 - ・非循環器領域：脳血管系が新製品効果にて増加、末梢血管系仕入製品（パナブラ社）好調
- 海外：シェア拡大や、為替動向などにより全地域において増加
 - 米国：OEM取引は減少するものの、ブランドは順調に推移（ブランド増加率+13.4%）
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - ・非循環器領域：腹部血管系を中心に、末梢・脳血管系も含む全領域で増加
 - ・OEM取引：取引先動向に伴い取引減少
 - 欧州：前期1Qの東欧一括売上のため、表面的に微増（一括売上調整後：前年同期比+12.3%）
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - 中国：代理店の在庫補充（前倒し）による増加があるものの、その影響を除外しても大幅に増加
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・バルーンカテーテル（仕入製品）・貫通カテーテルが増加
 - ・非循環器領域：脳血管系製品が増加
 - ・OEM取引：取引先動向に伴い取引減少
 - その他：全般的に好調
 - ・循環器領域：アジアを中心に、PCIガイドワイヤーが増加
 - ・非循環器領域：アジアを中心に、脳・腹部血管系製品が増加

【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

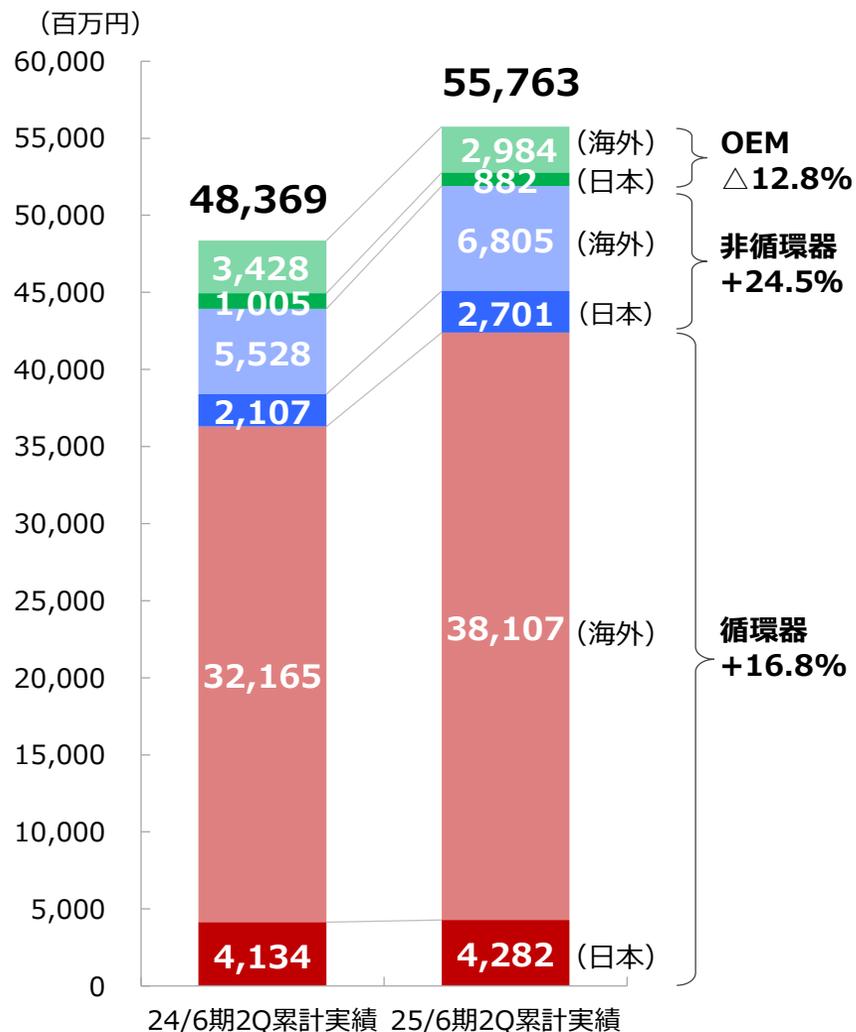
※監査法人との協議により、米国地域において、GPO(Group Purchasing Organization)手数料を2025年6月期より四半期ごとに売上高マイナス計上しております（2Q累計 影響額△208百万円）

メディカル事業の状況（地域別-2）

(単位：百万円)		2024年6月期2Q累計実績	2025年6月期2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率（%）
為替レート（円）	ドル	146.35	151.00	+4.65	+3.2
	ユーロ	158.20	163.37	+5.17	+3.3
	中国元	20.20	21.00	+0.80	+4.0
売上高合計		48,369	55,763	+7,393	+15.3
日本		7,247	7,866	+619	+8.5
海外		41,122	47,897	+6,774	+16.5
米国		10,604	11,130	+525	+5.0
欧州		11,243	11,555	+312	+2.8
中国		12,182	16,546	+4,364	+35.8
その他		7,091	8,664	+1,572	+22.2
営業利益		14,026	18,518	+4,492	+32.0

※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
 25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております（補正影響：24/6期2Q累計 メディカル事業△827、デバイス事業△268 ⇒消去・全社 +1,096）

メディカル事業の状況（患部領域別-1）



【売上高（前年同期比）】

循環器

- 日本：貫通カテーテル・ガイディングカテーテル・PCIガイドワイヤーが増加
- 海外：シェア拡大、為替動向などにより全地域において増加
 - 米国・中国・その他：主にPCIガイドワイヤー・貫通カテーテルなどが増加
 - 欧州：前期1Qに通期分を集中して受注した一時的な増加取引が含まれており、微増

非循環器

- 日本：脳血管系が新製品効果にて増加、末梢血管系仕入製品（ヘナブラ社）好調
- 海外：全地域で増加
 - 米国：腹部血管系を中心に、末梢・脳血管系も含む全領域で増加
 - 中国：脳血管系製品が増加
 - その他：アジアを中心に、脳・腹部血管系製品が増加

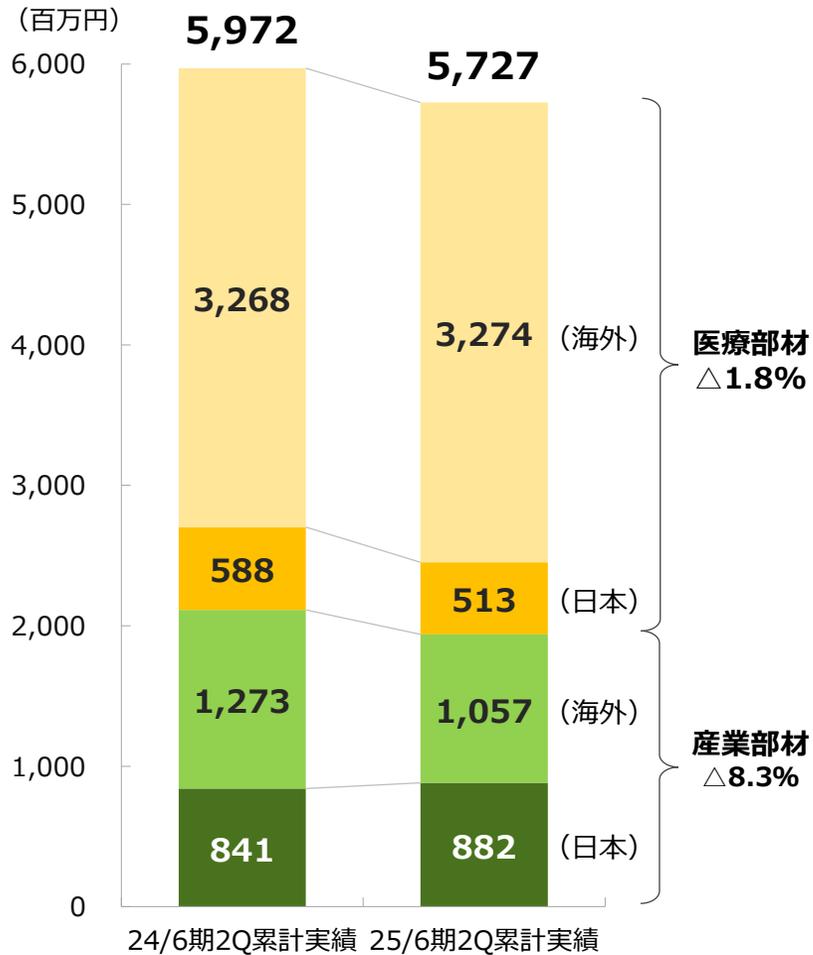
OEM

- 日本：取引先動向により減少
- 海外：取引先動向により米国・中国向け取引が減少

メディカル事業の状況（患部領域別-2）

(単位：百万円)		2024年6月期2Q累計実績	2025年6月期2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替 レート (円)	ドル	146.35	151.00	+4.65	+3.2
	ユーロ	158.20	163.37	+5.17	+3.3
	中国元	20.20	21.00	+0.80	+4.0
売上高合計		48,369	55,763	+7,393	+15.3
	日本	7,247	7,866	+619	+8.5
	海外	41,122	47,897	+6,774	+16.5
	循環器	36,300	42,390	+6,089	+16.8
	日本	4,134	4,282	+147	+3.6
	海外	32,165	38,107	+5,942	+18.5
	非循環器	7,635	9,506	+1,871	+24.5
	日本	2,107	2,701	+594	+28.2
	海外	5,528	6,805	+1,277	+23.1
	OEM	4,434	3,866	△567	△12.8
	日本	1,005	882	△122	△12.2
	海外	3,428	2,984	△444	△13.0

デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

～取引先動向により、産業部材、医療部材ともに減少～

医療部材

- 日本：カテーテル部材、ロボティクス関連の取引が減少
- 海外：呼吸器用カテーテル部材の取引などが増加したものの米国向け循環器系検査用カテーテル部材の取引が減少し横ばい

産業部材

- 日本：建築関連の取引が増加
- 海外：OA機器関連の取引が増加するもレジャー関連の取引が減少

【営業利益】

外部売上高の減少により減益

デバイス事業の状況-2

(単位：百万円)		2024年6月期2Q累計実績	2025年6月期2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	146.35	151.00	+4.65	+3.2
売上高合計		5,972	5,727	△244	△4.1
日本		1,430	1,396	△34	△2.4
海外		4,541	4,331	△210	△4.6
医療部材		3,857	3,787	△69	△1.8
日本		588	513	△75	△12.8
海外		3,268	3,274	+5	+0.2
産業部材		2,114	1,940	△174	△8.3
日本		841	882	+41	+4.9
海外		1,273	1,057	△215	△17.0
営業利益		2,875	2,457	△417	△14.5
(ご参考) セグメント間売上高		6,761	7,288	+527	+7.8

※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております（補正影響：24/6期2Q累計 メディカル事業△827、デバイス事業△268 ⇒消去・全社 +1,096）

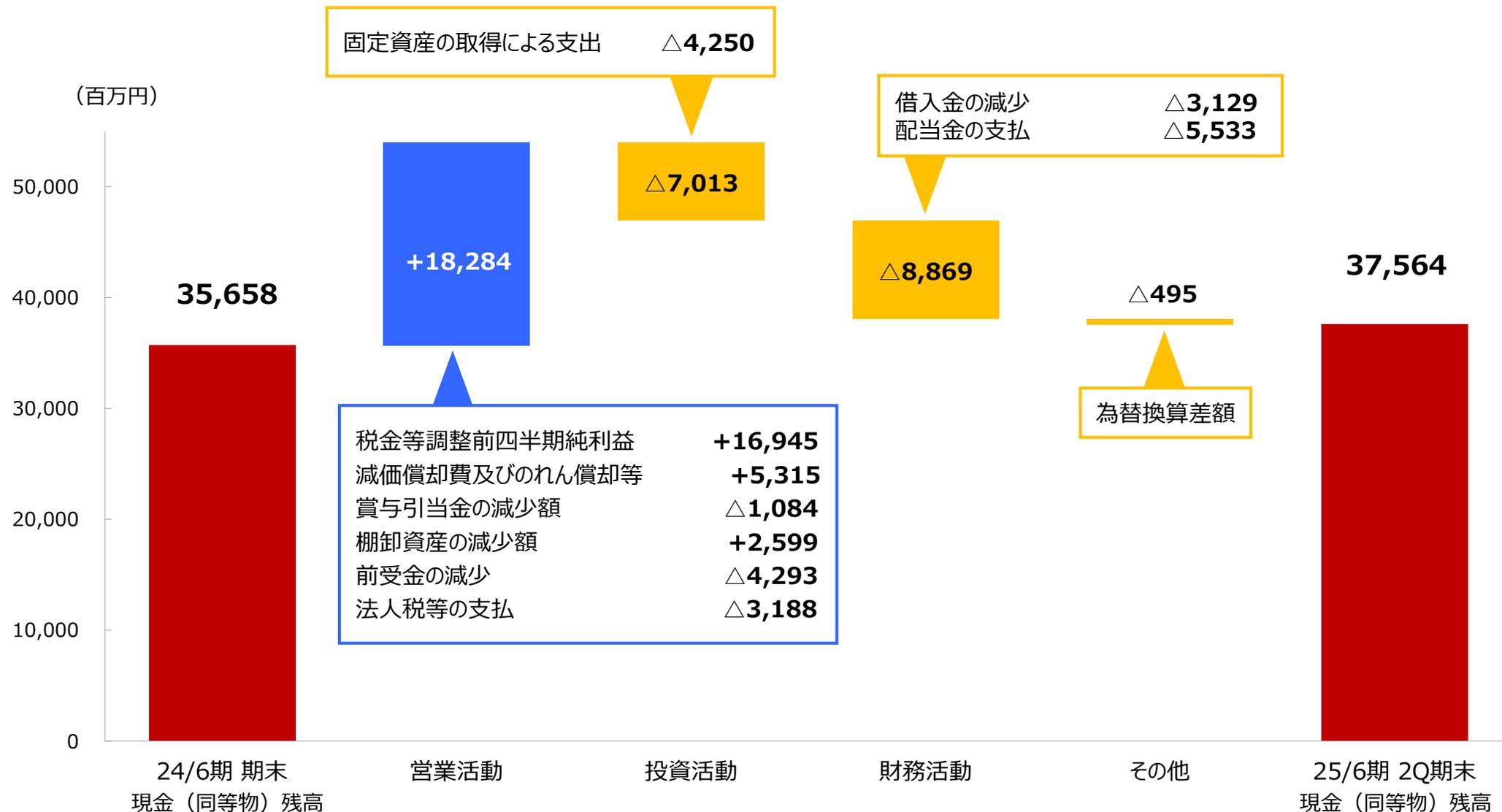
ご参考：損益の状況

	2024年6月期 2Q累計実績		2025年6月期 2Q累計実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
売上高	54,341	100.0	61,491	100.0	+7,149	・海外売上高を中心に順調に推移
売上原価	19,150	35.2	19,941	32.4	+791	
売上総利益	35,191	64.8	41,549	67.6	+6,358	・売上高の増加及び売上総利益率の上昇
販管費	21,693	39.9	24,154	39.3	+2,461	・営業関係や研究開発費などの増加
のれん償却額等を除く営業利益	14,484	26.7	18,402	29.9	+3,918	
営業利益	13,498	24.8	17,395	28.3	+3,896	
営業外収益	301	0.6	442	0.7	+141	
営業外費用	328	0.6	1,016	1.7	+687	・為替差損の増加
経常利益	13,471	24.8	16,821	27.4	+3,350	
特別利益	-	-	123	0.2	+123	・貸倒引当金戻入額の発生
特別損失	99	0.2	-	-	△99	・投資有価証券評価損の減少
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,820	18.1	12,261	19.9	+2,441	
四半期包括利益	9,700	17.9	12,501	20.3	+2,800	

ご参考：財務の状況

		2024年6月期末実績		2025年6月期 2Q末実績			
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
資産	流動資産	94,696	49.4	92,994	48.9	△1,702	現金及び預金 +1,906 受取手形及び売掛金 △1,115 棚卸資産 △2,329
	固定資産	96,917	50.6	97,135	51.1	+218	
資産合計		191,614	100.0	190,130	100.0	△1,484	
負債	流動負債	29,494	15.4	19,801	10.4	△9,693	短期借入金 △4,033 賞与引当金 △1,101 その他 △6,074
	固定負債	10,157	5.3	11,405	6.0	+1,247	長期借入金 +903
負債合計		39,652	20.7	31,207	16.4	△8,445	
純資産合計		151,961	79.3	158,923	83.6	+6,961	利益剰余金 +6,728 為替換算調整勘定 +640
負債・純資産合計		191,614	100.0	190,130	100.0	△1,484	

ご参考：キャッシュ・フローの状況



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 0561-56-1851 (Direct)

URL <https://www.asahi-intecc.co.jp>